

NYダウとS&P500が最高値更新、9月FOMC議事録を無難に消化

主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	10月9日	10月8日	前日差
日本	日経平均株価(円)	39,277.96	38,937.54	340.42
	- CME日経平均先物(円)	39,665.00	39,375.00	290.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,707.24	2,699.15	8.09
	参考) 東証REIT指数	1,707.94	1,701.70	6.24
米国	NYダウ(米ドル)	42,512.00	42,080.37	431.63
	S&P500	5,792.04	5,751.13	40.91
	- S&P500配当貴族指数	4,825.89	4,798.31	27.58
	ナスダック総合指数	18,291.62	18,182.92	108.70
ドイツ	DAX®指数	19,254.93	19,066.47	188.46
英国	FTSE100指数	8,243.74	8,190.61	53.13
豪州	S&P/ASX200指数	8,187.38	8,176.95	10.43
中国	上海総合指数	3,258.86	3,489.78	-230.92
香港	ハンセン指数	20,637.24	20,926.79	-289.55
インド	S&P BSE SENSEX指数	81,467.10	81,634.81	-167.71
ブラジル	ボベスパ指数	129,962.06	131,511.73	-1,549.67
先進国	MSCI WORLD	3,716.17	3,694.30	21.87
新興国	MSCI EM	1,148.27	1,156.23	-7.96
商品	(単位:米ドル)	10月9日	10月8日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	73.24	73.57	-0.33
金	COMEX先物(期近物)	2,606.00	2,615.00	-9.00
10年国債利回り	(単位:%)	10月9日	10月8日	前日差
日本		0.930	0.920	0.010
米国		4.074	4.013	0.061
ドイツ		2.257	2.243	0.014
オーストラリア		4.192	4.165	0.026
為替(対円)	(単位:円)	10月9日	10月8日	前日比%
米ドル		149.31	148.20	0.75
ユーロ		163.31	162.72	0.36
英ポンド		195.16	194.20	0.50
カナダドル		108.90	108.60	0.28
オーストラリア(豪ドル)		100.31	100.00	0.32
NZ(ニュージーランド)ドル		90.49	90.96	▲0.52
シンガポールドル		114.22	113.66	0.50
中国人民幣元		21.090	21.001	0.42
インドルピー		1.7776	1.7649	0.72
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9554	0.9467	0.92
メキシコペソ		7.660	7.654	0.07
ブラジルリアル		26.744	26.822	▲0.29
トルコリラ		4.357	4.321	0.83
ロシアルーブル		1.5396	1.5308	0.57

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。
 MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。
 WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で取引される米国の代表的な原油先物。
 COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。
 表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。
 前日差は原数値の比数であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。
 本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。
 出所) MSCI、Bloombergより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



注) 直近値は2024年10月9日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

- 日本株反発。前日の米ハイテク株高を好感。一方、中国景気回復期待のはく落を受けた中国株安が重し。石破首相は衆議院を解散し選挙戦突入(27日投開票)。
- 中国株反落。大規模な追加景気対策が発表されず失望感。12日に中国財政部は財政政策について説明予定。
- NZドル下落。NZ中銀は2会合連続で利下げ実施(政策金利5.25→4.75%)。景気減速への警戒感強め利下げペースを加速。次回11月会合でも0.5%利下げが濃厚に。
- 米国株上昇。ITやヘルスケア株が主導。9月米連邦公開市場委員会(FOMC)議事録では、最終的な0.5%利下げ決定に至る前に、0.25%利下げが好ましいとする一部の認識を数人が支持する動きがあったことが判明。また、ダラス連銀総裁はインフレ上振れリスクが現実的で今後は緩やかな利下げが適切との見解を示す。市場では11・12月FOMCで各々0.25%利下げとの見方が大勢。

◆本日の注目点:

米消費者物価と労働指標は市場の安心感生むか

米国で9月消費者物価を公表。市場予想は総合が前月比+0.1%/前年比+2.3%、食品・エネルギー除くコアが同+0.2%/+3.2%。予想通りインフレ安定持続を示唆すれば金利低下も。10月5日終了週の新規失業保険申請件数は23.0万件予想と前週比小幅増加も低水準維持。労働市場の健全さも確認できれば株式市場は好感か。(瀧澤)

主要国金利の動き



注) 直近値は2024年10月9日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2024年10月9日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
 TOPIX (東証株価指数)、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
 ドイツ「DAX®」: 本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会: 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会